

第 7 5 回 東 京 都 一 般 男 子 春 季 大 会

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

1. チームにお願いすること

- (1) 参加者の皆様は、自宅で 37.5 未満の体温を確認し、会場に向かうこと。
- (2) 「健康状態申告書」は来場の際大会本部に提出すること（不足の際はコピーを）
- (3) 試合終了時、両チームとも互いの健闘を讃える握手は自粛すること。
- (4) ベンチ内は密にならないこと。（そのためならベンチから出ても良い）
- (5) 共用のバット・ヘルメット等は都度除菌すること。
- (6) 握手、ハイタッチ、ハグは自粛すること。
- (7) タイム時等守備の打ち合わせ時は、ピッチャーサークルに入らないこと
- (8) 飲料水はマイボトルを利用すること（大型ペットやジャグラーはダメ）
- (9) できるだけ大声を発しないこと。
- (10) 試合中、終了後に体調不良になった場合、大会責任者に連絡すること。
- (11) 準備投球が終わり、捕手から 2 塁手又は遊撃手が送球を捕球したら、即、投手に送球すること。

2. 試合運営、審判に関する事項

- (1) コイントスは距離をとって行う。（主将は打者席に入らない）
- (2) 試合開始時、終了時は両チームベンチ前に整列すること。
- (3) 同点終了時抽選で勝敗を決める際は、終了時の打順で 1 番打者から 9 名が 1 塁線、3 塁線に沿って整列すること。
- (4) 塁審は選手との距離を 2 メートル以上保ち、大声での判定はしないが「アウト」「セーフ」のジェスチャーは 2 秒以上保持する。
- (5) 球審も同様、「ストライク」「ボール」の大声発声はしないが、判定ポーズは 2 秒以上保持する。
- (6) 審判員は捕手や打者に触れない。バット、捕手マスクにも触れないこと。
- (7) 控えの審判はマスクを着用する。
- (8) 試合球のボール拭きは、手袋着用すること。都度除菌を行うこと。

感染しないための努力 感染させないための努力